



ロータリー：
変化をもたらす

会報

頑張れ！多摩！



2017. 10. 18 第1247回例会 No. 28-11 2017. 10. 25発行

◎司会 SAA・親睦委員 小泉 博

◎点鐘 会長 田崎 博実

◎ロータリーソング「それでこそロータリー」
ソングリーダー 菊池 敏

◎お客様紹介 会長 田崎 博実
米山奨学生 ペルチェ ジャン シャルル君

◎会務報告 会長 田崎 博実
本日例会前に臨時理事会を開催しました。
役員・理事指名委員会の選任をしましたので報告します。
澄川昇・萩生田政由・宮本誠・小泉博・田崎博美・三田みよ子各会員です。

◎幹事報告 幹事 峯岸 忠
回 覧：ガバナー月信10月号、2750地区奉仕かわら版その3、ポリオ撲滅支援企業の募集について、ハイライトよねやま、九州北部豪雨災害義援金の御礼とご報告、ラオ・フレンズ小児病院“今月の出来事”7・8月号版、2016-2017年度多摩東グループIM報告書
11/15 秋の古都鎌倉・江の島散策：出欠表
10/31 ガバナー公式訪問：出欠表

◎出席報告 出席奨励委員会 杉山 真一

会員総数	29名
出席義務免除者	7名
出席者数	16名
出席義務者	16名
出席免除者	6名
計	22名
出席率	22/28 = 78.57%

第1246回例会(10/4)訂正出席率 89.66%

◎ニコニコBOX SAA・親睦委員会 林田 敏誠
田崎 博実 守田さん、先日はグロッキーになって
しまいごめんなさい。

峯岸 忠 秋晴れが少ないですね。
守田さんスピーチよろしくガンバッテ下さい。
宮本 誠 久しぶりの良い天気うれしいですネ。
足立潤三郎 守田会員のイニシエーション楽しみです。
守田さんのお天気で太陽のありがたみを感じた次第です。
小泉 博 守田さんイニシエーション楽しみです
宜しくお祈りします。
泣くよウグイス総選挙 みなさん投票に行きましょうって ラジオで言っていました。
堤 香苗 久しぶりに出席しても、皆さん笑顔で迎えていただけけるので あたたかさに感謝。
森本 由美 振り込め詐欺が多発しています。
気をつけましょう。
初野 有人 秋の長雨ですね。
関岡 俊二 守田様イニシエーションスピーチ楽しみにしています。
林田 敏誠 守田さん、楽しみにしています。
齋藤 誠壽 守田さんイニシエーションスピーチ楽しみにしています。
菊池 敏 守田様 イニシエーションスピーチ楽しみにしております。
村上 久 守田 亨会員のイニシエーションスピーチ楽しみです 頑張ってください。
遠藤 二郎 守田さん卓話楽しみに出席しました。

本日の合計¥23,000 (累計¥271,003)



◎米山奨学金授与
ペルチェ ジャン シャルル君

会長 田崎 博実

研究は進んでいますか？勉強に疲れたらいつでもクラブに遊びに来てください、クールジャパンなアルコール・カルチャー（居酒屋文化？）を喜んで紹介しますよ。

米山奨学会より、奨学生証が届いていますので授与いたします。



◎卓話者紹介

プログラム委員会副委員長 初野 有人

◎インシエーションスピーチ 守田 亨会員

クラブに入会して3か月経ちましたが皆様からの温かくも厳しい指導を頂き、更に努力と勉強を重ね、地域に貢献したいと思っております。

インシエーションスピーチで私の自己紹介をしたいと思います。私には大切にしている「行動理念」があります。その原点は幼少期～学生時代に熱中していた野球にあります。

私は1974(昭和49)年8月12日生まれの43歳、中野区在住、不動産仲介・開発・企画等を業としています。出身は青森県弘前市ですが、父親の転勤先であり、直ぐに東京に来ました。立川市砂川町で育ちました。そこは米軍基地に対する砂川闘争で有名ですが、まだまだ閑閑な田園地帯でした。畑や林が遊び場で雑木林に向かって石を投げる遊びに夢中でした。その石投げを見ていた先輩が軟式野球少年チームに入るように言われそれが野球人生の始まりとなりました。自慢になりますが、少年時代の私の投げる球は滅法速く、小学生バッターは当てることできません。残念ながらノーコンピッチャーで相手チームは四球狙いでいつもきました。そういうわけで中学生になり、ピッチャーから内野手となりましたが、幾つもの大会で優勝出来ました。多摩センターに近い町田の高校に進み、野球部で甲子園を目指しました。野球部専用の寮に3年間いました。寮にはテレビ、冷暖房、娯楽品もなく、食事以外の飲食もできませんでした。来る日も来る日も白球を追い続けました。3年生の時に「この試合に勝てば甲子園出場」という試合に、1点差のサヨナラ負けであと一步のところまで目標の甲子園出場は叶いませんでした。しかしこの3年間は夢を追い続けともに戦った仲間との深い絆はかけがえのない貴重な財産となりました。

八王子にある大学に進学し野球を続けました。大学の寮は比較的自由に門限までは外出できました。「東都大学野球連盟」に所属しており、2部リーグにいましたが、最高成績はリーグ2位で、ここでもあと一步でリーグ優勝―入れ替え戦に出場できませんでした。ちなみに大学は法学部法律学科でしたが4年間で卒業できずに5年間いました。

社会人野球に進みたかったのですが、4年で卒業できなかったのもその道は断念しました。しかしまだま

だ野球に未練があったのか、友人と野球の練習をしていました。そんな大学5年生の夏、あるプロ野球球団が9月に入団テストをすると新聞に出ていました。野球人生の最後に挑戦しようと応募しました。落ちたら未練なく野球から離れられると思ったのです。2か月練習に打ち込みました。

球団の2軍グラウンドでプロテストが行われ、1次試験は午前中で遠投・50m走でした。遠投は確か105m!(ホームベースから外野両翼まで110m?)で、無事に通過しました。午後の2次試験は3塁手で受けました。絶好調でノーエラー、ヒット連発の結果、私を含む3名が合格して、10月からの2軍のミニキャンプに参加すると言われました。

ミニキャンプに参加して初日からびっくりさせられました。1軍と一緒にキャンプで一流選手がズラリいました。緊張して見ているとその投げる球の早いこと、打球も段違いです。必死にくらいついていきました。1週間経って球団スカウトに後1週間頑張ろう、全員指名する予定だからね、と言われました。嬉しかったのですが、あと5日という日に肘に痛みを突然感じました。薬を飲み、ハリ治療をしましたが、試験最終日に全く投げられなくなりました。スカウトに肘が痛いのか?と聞かれ痛くありませんと答えたのですが、「もうやめておけ、この2週間で怪我をするようでは、残念ながらプロとしての強さがあるとはいえない。プロでは技術も大事だが、身体の強さも大事なんだ」私の野球人生最後の挑戦はここで終わりました。私の大切にしている「行動原理」が生まれたのもこの時です。それは「あと一步で泣きたくない。そのために今自分は何をすべきなのか」



私の野球人生はあと一步の連続でした。自分に足りなかったものは努力・準備不足・勉強不足かもしれません。あと一步で泣きたくない、社会生活でもそのことを徹底したいと思っています。現在、不動産業としてお客様の笑顔、お客様のよろず相談先を目指しています。そしてロータリーの「意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育む」よう、常に向上心を忘れずに頑張っていきたいと存じます。

◎お礼と閉会点鐘

会長 田崎 博

守田さん、あと一步でプロ野球選手!! 凄いですね。ロータリーではあと一步、でなくその一步を、踏み出すような活躍をしてください。

また、釣りに行きましょう。

(今週の担当 大松 誠二)